

学校教育目標	自ら学び考える子 健康でたくましい子 思いやりのある子
目指す学校像	「あした・希望・未来」へ羽ばたく学校 ～「愛」があふれる教育の推進～
重点目標	1 学力向上「確かな学力の定着」 2 心のサポート「通いたい学校、通わせたい学校」 3 地域とともにある学校づくり「私たちの町の栄小」 4 豊かな環境「安心・安全な学校」 5 教職員の資質向上「学び続け、信頼される、教育のプロ集団」

※重点目標は5つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目は複数設定可。
 ※番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

学びの質の向上に関する取組

子どもの発達や心のサポートに関する取組

地域とともにある学校づくりに関する取組

教育環境の整備に関する取組

教職員のキャリア形成に関する取組

学校自己評価							学校運営協議会による評価	
年度目標				年度評価			実施日令和 年 月 日	
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	学校運営協議会からの意見・要望・評価等
1	〈現状〉 ○全国学力・学習状況調査、さいたま市学習状況調査において、各教科で平均正答率が市、全国を下回っている。 ○意欲的に学習に取り組んでいる、進んで家庭学習に取り組んでいると感じている児童が多い。 ○読書への取組は限定的である。 〈課題〉 ○基礎的・基本的事項の確実な定着 ○自ら考え、学ぶ態度の醸成 ○読書に親しむ習慣の確立	・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の推進	①基礎的・基本的事項の確実な定着 ・くり返し学習 ・教科担任制 ・個に応じた指導 ②「できる、わかる」授業 ・学習過程の工夫 ・学校課題研修 ③学習状況調査の活用	①③市学習状況調査で同一集団の教科平均正答率、市平均との差が減少 (R5→R6:4.6ポイント減少) ②学校評価(児童)「先生たちの授業は分かりやすい」に「当てはまる」80% (R6:74.4%)				
		・学びに向き合う姿勢の確立	①学習活動の工夫改善 ②家庭学習の推進 ・家庭学習の手引き・家庭への啓発 ③読書活動の推進	※いずれも学校評価(児童) ①「意欲的に学習に取り組んでいる」に肯定的な回答90% (R6:88.0%) ②「進んで家庭学習を行っている」に肯定的な回答90% (R6:82.3%) ③「本を読むのが好き」に肯定的な回答85% (R6:78.7%)				
2	〈現状〉 ○ルールや約束を守って、楽しく学校生活を送っていると感じている児童、保護者が多い。 ○児童が悩んだり困ったりしたときに教師は話を聞いたり対応したりしてくれていると感じている児童、保護者が多い。 〈課題〉 ○概ね前向きに生活している児童が多い一方で、一定数いる、学校が楽しくないなど否定的にとらえている児童への支援の充実	・児童に寄り添った支援の充実	①心と生活のアンケート等や面談等の記録を活用した支援 ②スクールダッシュボードの活用 ③Sola るーむの活用 ④道徳教育、特別活動の充実	①②③④※いずれも学校評価(児童) ・「楽しく学校生活を送っている」に肯定的な回答95% (R6:92.8%) ・「先生たちは、悩んだ時や困った時に話を聞いてくれる」に肯定的な回答95% (R6:94.3%)				
		・支援・相談体制の充実	①組織的な生徒指導、教育相談、特別支援教育の実施 ②SC、SSW、さわやか相談員との連携 ③教育相談日(のびのび相談デー)の活用	①②③学校評価(保護者)「学校は、相談したことに適切に対応している」に肯定的な回答85% (R6:76.3%)				
3	〈現状〉 ○保護者、地域の協力体制が確立している。 ○各ボランティア等の力を生かして、教育活動が充実している。 ○学校運営協議会において学校、家庭、地域のそれぞれの立場から子どもたちのためにできることの共通理解が図られている。 〈課題〉 ○保護者、地域への積極的な情報発信と公開 ○地域活動についての一層の情報提供と行事等参加への啓発	・情報の発信と教育活動の公開	①各種たよりの発行、学校Webページの充実 ②授業・行事等や金管バンド発表会等の地域への公開。	①② ・学校Webページを週1回以上更新 ・各種たよりの電子化				
		・保護者、地域と進める学校づくりと地域の力を生かした教育活動の推進	①学校運営協議会を生かした地域と協働する学校運営 ②PTAとの連携 ③地域の力を生かした教育活動の推進 ④チャレンジスクールの推進 ⑤地域の機関、学校応援団等との連携	①②③④⑤ ・学校評価(保護者)全項目の肯定的な回答の平均85% (R6:84.9%) ・学校評価(教職員)「保護者や地の要望や意見に適切に対応している」に肯定的な回答100% (R6:90%)				
4	〈現状〉 ○安全に気を付けて生活していると感じている児童、保護者は多いが、安全に生活できているとは言い難い。交通安全への保護者、地域の意識は高い。 ○学校はきれいな教育環境づくりに取り組んでいると感じている保護者が多い。 ○新校舎も築10年を経て、経年劣化が見られる。 〈課題〉 ○安全な登下校の徹底。 ○迅速な施設の修繕。安全保持。	・安全指導の充実と安全な学校生活の推進	①安全に関する指導の充実 ・計画的な避難訓練 ・登下校指導 ②清掃活動の充実 ③安全でおいしい学校給食の実施と食物アレルギーへの確実な対応	①学校評価(児童)「安全に気を付けている」に肯定的な回答95% (R6:95.2%) ②学校評価(保護者)「きれいな環境づくりに取り組んでいる」に肯定的な回答95% (R6:94.2%) ③アレルギー事故0 (R6:0)				
		・施設の安全確保	①施設・設備の確実な点検と迅速な修繕	①施設・設備の瑕疵による事故0 (R6:1)				
5	〈現状〉 ○教員が各自の課題に取り組むスタイルの学校課題研修を進め、力を伸ばしている。 ○経験の浅い教員へ指導技術が継承する風土ができてきている。 ○服務に関する研修を計画的に実施している。 ○働き方改革を推進し、効果的で効率的な学校運営に努めている。 〈課題〉 ○キャリアに応じた計画的な研修の実施 ○働き甲斐を大切にしたい働き方改革の推進	・指導力の向上と信頼される教職員組織の確立	①学校課題研修の推進 ②指導訪問等を活用した授業力の向上 ③キャリアに応じた研修の受講と奨励 ④服務研修の確実な実施 ・学び合う風土、支え合う風土の醸成	①②③学校評価(教職員)「教材研究に努め、発問など授業の進め方は適切」に肯定的な回答95% (R6:94%) ④学期に1回服務研修を実施				
		・働き方改革の推進	①一人ひとりのアイデアを生かす学校運営の推進	①教職員からの提案を共有し、実践				